

- 停電が長時間続いたこともあり、激甚災害のイメージが先行しているが、過去の台風(例えば1991年9月の台風など)と比較して鉄塔や電柱の損壊が増えたことは、あるのか。
- 1990年代初頭の「民間の自主基準などの整備・改定」を行った後に設置された鉄塔・電柱と、その前に設置された鉄塔・電柱との間の事故率の有意差について、調査分析してみてもどうか(鉄塔に関しては事故そのものの絶対数が少ないこと、そして、電柱に関しては二次被害によるものを取り除くとやはり事故例が少なく、有意な統計が取れない可能性がある)。

以上